

土木学会名誉員推举者報告（昭和36年度）

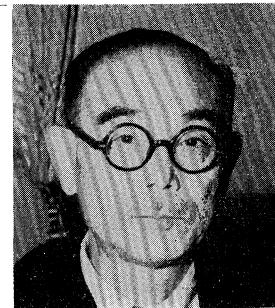


工学博士 内田 委郎 君

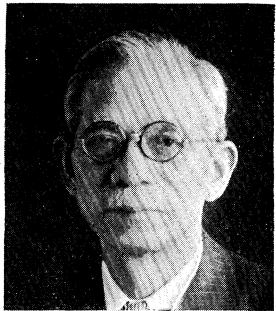
大正9年7月 東北大学理科学院物理学科卒業
大正9年7月～昭和28年6月

東北大学附属専門部教授、仙台高等工業学校教授・工学部長、東北大学分校主事、東北大学仙台工業専門学校校長、山口大学教授・工学部長等を経て、現在
東北大学名誉教授、日本大学教授の要職におられます。

土木学会においては昭和19年度より21年度三期の東北支部長として、学会運営のため尽力せられたのであります。



土木学会においては昭和14年度部長として、学会運営のため尽力せ



工学博士 内海 清温 君

大正4年7月 東京帝国大学工科大学土木工学科卒業

大正7年7月～昭和33年8月

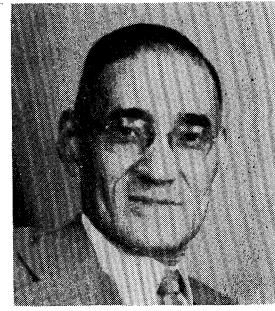
内務技師、富士川電力KK取締役、日本輕金屬KK取締役、日本発送電KK理事建設局長、科学技術審議会委員、日本大学・早稲田大学各講師、財団法人建設技術研究所理事長、電源開発KK總裁

等を歴任せられ、現在は

攻玉社短期大学学長、日本原子力発電KK取締役、電源開発KK顧問、科学技術会議議員

その他の要職におられます。

土木学会においては、昭和8年、9年常議員、昭和18年、19年副会長、昭和32年度第45代会長として、学会運営のため尽力せられたのであります。



電力中央研究所理事の要職におられます。

土木学会においては昭和11年常られたのであります。



工学士 近藤 博夫 君

大正3年7月 京都帝国大学理工科大学土木工学科卒業

大正7年5月～昭和22年3月

大冶鋼鐵廠土木科長、大阪府技師、山口県技師内務部土木課長、大阪市理事港湾部長、K.K.大林組常務取締役、東洋舗装KK取締役、松尾橋梁KK監査役

等を経て、昭和22年4月から26年4月まで大阪市長を勤められました。

土木学会においては、昭和5年、6年関西支部常議員、6年から9年まで幹事長、昭和21年支部長として学会運営のため尽力せられたのであります。



土木学会においては、昭和13年部支部長として学会運営のため尽力

工学士 田淵 寿郎 君

大正 4 年 7 月 東京帝国大学工科大学土木工学科卒業

大正 4 年 10 月～昭和 33 年 4 月

内務技師，仙台土木出張所長，名古屋土木出張所長，華北政務委員会技監，名古屋市理事技監

名古屋市助役は 23 年 3 月より三選せられ，33 年 4 月退官せられました。

中部支部評議員，15 年，16 年，17 年度中部支られたのであります。



工学博士 原口忠次郎 君

大正 5 年 7 月 京都帝国大学工科大学土木工学科卒業

大正 8 年 8 月～昭和 32 年 6 月

内務技師，新京国道建設處長，神戸土木出張所長，中国四国土木出張所長，神戸市局長，復興本部長，市助役，参議院議員，全国市会会長

等を経て，神戸市長としては昭和 24 年 11 月から現在に至っております。

土木学会においては，昭和 15 年，16 年関西支部議員，23 年度支部長として学会運営のため尽力せられたのであります。

工学士 萩原 俊一 君

大正 4 年 7 月 東京帝国大学工科大学土木工学科卒業

大正 4 年 9 月～昭和 22 年 1 月

奈良県技師，内務技師，東北振興電力 KK 理事，東北重工業 KK 社長，日本興農 KK 社長等を経て，現在

東北電気製鉄 KK 取締役，岩手県総合開発審議会委員，KK 酒井鉄工所取締役会長，東京電力 KK 技術顧問，東京都交通局技術顧問，

議員理事経理部長として学会運営のため尽力せ



工学博士 藤井 真透 君

大正 3 年 7 月 東京帝国大学工科大学土木工学科卒業

大正 3 年 7 月～昭和 27 年 1 月

兵庫県土木技師，内務技師，土木試験所長，学術研究会議議員，海軍技師，都城市長等を経て，現在

日本大学教授，建設省専門委員，道路審議会委員，総理府観光審議会委員，首都圈整備委員会委員，運輸省都市交通審議会委員，東京都都市計画審議会委員，神奈川県都市計画審議会委員，千葉県総合開発審議会委員，厚生省自然公園審議会委員等の要職におられます。

土木学会においては昭和 10 年度常議員編集委員長，11 年理事編集部長として学会運営に尽力せられたのであります。

工学士 花井又太郎 君

大正 2 年 7 月 東京帝国大学工科大学土木工学科卒業

大正 2 年 7 月～昭和 17 年 4 月

朝鮮總督府技師

名古屋市技師

名古屋市助役

等を経て，現在

復興建設技術協会中部支部長

であります。

中部支部設置とともに評議員，昭和 18 年度中せられたのであります。



工学博士 山崎 匡輔 君

大正 5 年 7 月 東京帝国大学工学部土木工学科卒業

大正 5 年 9 月～昭和 35 年 12 月

鉄道省建設局，東京大学教授，文部省科学教育局長，文部次官，東京都教育委員長，日本学術振興会理事長，成城学園園長および顧問等を経て，現在

国鉄民衆駅等運営委員であります。

土木学会においては昭和 13 年度常議員編集委員長，14 年度理事総務部長として学会運営のため尽力せられたのであります。